2026年度

郡山健康科学専門学校
講義概要

日本語学科
1年生

学校法人こおりやま東都学園

日本語学科　2026年度生　履修一覧

1年次		
レベル	科　目　名	国家試験該当科目
初級Ⅰ	総合日本語初級Ⅰ	
	作文初級Ⅰ	
	能力試験対策N5	
初級Ⅱ	総合日本語初級Ⅱ	
	作文初級Ⅱ	
	能力試験対策N4	
中級Ⅰ	総合日本語中級Ⅰ	
	作文中級Ⅰ	
	会話中級Ⅰ	
	漢字･聴解中級Ⅰ	
	能力試験対策N3	
中級Ⅱ	総合日本語中級Ⅱ	
	作文中級Ⅱ	
	会話中級Ⅱ	
	漢字･聴解中級Ⅱ	
	能力試験対策N2	

2年		
レベル	科　目　名	国家試験該当科目
中級Ⅲ	総合日本語中級Ⅲ	
	作文中級Ⅲ	
	会話中級Ⅲ	
	漢字中級Ⅲ	
	聴解中級Ⅲ	
	能力試験対策N2	
上級Ⅰ	総合日本語上級Ⅰ	
	作文上級Ⅰ	
	会話上級Ⅰ	
	漢字上級Ⅰ	
	聴解上級Ⅰ	
	能力試験対策N1	
上級Ⅱ	総合日本語上級Ⅱ	
	作文上級Ⅱ	
	会話上級Ⅱ	
	漢字上級Ⅱ	
	能力試験対策N1	
上級Ⅲ	総合日本語上級Ⅲ	
	作文上級Ⅲ	
	会話上級Ⅲ	
	読解上級Ⅲ	
	日本事情	

1年次

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
総合日本語初級Ⅰ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	1	前期	180	講義	180時間

【授業の概要・目的】

日本語の初級レベル（前期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①漢字150字、語彙800語習得。 ②正確な文字表記を習得する。 ③文字を正しく発音することができる。 ④既習文型で構成された、簡単で短い文を読むことができる。 ⑤日常生活でゆっくり話される簡単な会話を聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。 ⑥身近な話題について簡単に話すことができる。	初級文法 初級漢字

【履修上の注意】	わからない点は講義内で質問すること。必ず宿題を提出すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
180 時間	日本語初級Ⅰ	みんなの日本語初級Ⅰ みんなの日本語初級Ⅰ聴解タスク25 みんなの日本語初級Ⅰ初級で読めるトピック25 みんなの日本語初級Ⅰ書いて覚える文型練習帳 1日15分の漢字練習　初級～初中級　上	講義

期末試験	筆記試験	評価方法	・修了時に初級Ⅰ修了テストを実施する。 ・会話テストを実施する。 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】	宿題の実施

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
作文初級Ⅰ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	1	前期	10	講義	10時間

【授業の概要・目的】

日本語の初級レベル（前期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①既習の語彙と表現を使って、200字程度の簡単な文を書くことができる。	表現力 語彙力

【履修上の注意】きれいな字を書くことを心掛ける。わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
10時間	日本語初級Ⅰ	みんなの日本語初級　やさしい作文	講義

期末試験	無し	評価方法	・学習成果物 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
能力試験対策N5	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	1	前期	10	講義	10時間

【授業の概要・目的】

日本語の初級レベル（前期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①日本語能力試験N5レベルの文字語彙、文法、読解、聴解の日本語能力を習得する。	問題形式に慣れる 時間配分を修得する

【履修上の注意】わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
10 時間	日本語初級Ⅰ	短期マスター日本語能力試験ドリルN5	講義

期末試験	無し	評価方法	・総合日本語初級Ⅰの評価に準拠する

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
総合日本語初級Ⅱ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	1	前期	180	講義	180時間

【授業の概要・目的】

日本語の初級レベル（後期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①漢字300字、語彙1500語習得。 ②日常生活の身近な話題についての簡単な短い文を読むことができる。 ③ややゆっくり話される簡単な日常会話をほぼ聞き取ることができる。 ④既習の語彙と表現を使って、身近なことについて話すことができる。	初級文法 初級漢字

【履修上の注意】わからない点は講義内で質問すること。必ず宿題を提出すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
180 時間	日本語初級Ⅱ	みんなの日本語初級Ⅱ みんなの日本語初級Ⅱ聴解タスク25 みんなの日本語初級Ⅱ初級で読めるトピック25 みんなの日本語初級Ⅱ書いて覚える文型練習帳 1日15分の漢字練習　初級～初中級　下	講義

期末試験	筆記試験	評価方法	・修了時に初級到達度テストを実施する。 ・会話テストを実施する。 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】宿題の実施

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
作文初級Ⅱ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	1	前期	10	講義	10時間

【授業の概要・目的】

日本語の初級レベル（後期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①既習の語彙と表現を使って、300字程度の簡単な文を書くことができる。	表現力 語彙力

【履修上の注意】きれいな字を書くことを心掛ける。わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
10 時間	日本語初級Ⅱ	みんなの日本語初級　やさしい作文	講義

期末試験	無し	評価方法	・学習成果物 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】		【担当教員】			【科目責任者】
能力試験対策N4		石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子			石井
【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	1	前期	10	講義	10時間

【授業の概要・目的】

日本語の初級レベル（後期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①日本語能力試験N4レベルの文字語彙、文法、読解、聴解の日本語能力を習得する。	問題形式に慣れる 時間配分を修得する

【履修上の注意】 わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
10 時間	日本語初級Ⅱ	短期マスター日本語能力試験ドリルN4	講義

期末試験	無し	評価方法	・総合日本語初級Ⅱの評価に準拠する

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】 特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
総合日本語中級Ⅰ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	1	後期	100	講義	100時間

【授業の概要・目的】

日本語の中級レベル（前期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①日常的な話題について書かれた文章の概要がわかる。 ②幅広い情報から必要なことを読み取ることができる。 ③日常生活の身近な場面でも見られる、やや平易な介護の語彙に親しむ。	中級文法 介護関連知識

【履修上の注意】わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
100 時間	日本語中級Ⅰ	中級へ行こう 介護の日本語　基本の言葉	講義
期末 試験	筆記試験	評価方法	・修了時に中級Ⅰ修了テストを実施する。 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
作文中級Ⅰ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	1	後期	10	講義	10時間

【授業の概要・目的】

日本語の中級レベル（前期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①既習項目を応用し、日常的な話題について段落構成を持った400字程度の作文を書くことができる。	表現力 語彙力

【履修上の注意】きれいな字を書くことを心掛ける。わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
10 時間	日本語中級Ⅰ	作文指導	講義

期末試験	評価方法
無し	・学習成果物 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
会話中級Ⅰ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	1	後期	10	講義	10時間

【授業の概要・目的】

日本語の中級レベル（前期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①自発的で順序だった会話ができる。 ②日常的な場面で、ある程度相手や状況にあわせた会話ができる。	正しい発音 正しいアクセント 表現力

【履修上の注意】わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
10 時間	日本語中級Ⅰ	できる日本語	講義
期末 試験	口述試験	評価方法	・会話テストを実施する。 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】		【担当教員】			【科目責任者】
漢字・聴解中級Ⅰ		石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子			石井
【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	1	後期	50	講義	50時間

【授業の概要・目的】

日本語の中級レベル（前期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①N3レベルの漢字を習得する。 ②自然な速さの発話を聞き取ることができる。 ③日常生活でやや自然に話される会話の概要を聞き取ることができる。	中級漢字 聴解力

【履修上の注意】きれいな字を書くことを心掛ける。わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
50 時間	日本語中級Ⅰ	1日15分の漢字練習　初級～初中級　下 日本語総まとめN3　漢字 日本語総まとめN3　聴解	講義

期末 試験	筆記試験	評価方法	・漢字テストを実施する。 ・聴解テストを実施する。 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】		【担当教員】			【科目責任者】
能力試験対策N3		石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子			石井
【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	1	後期	30	講義	30時間

【授業の概要・目的】

日本語の中級レベル（前期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①日本語能力試験N3レベルの文字語彙、文法、読解、聴解の日本語能力を習得しN3に合格する。	問題形式に慣れる 時間配分を修得する

【履修上の注意】わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
30 時間	日本語中級Ⅰ	日本語総まとめN3　語彙 日本語総まとめN3　文法 日本語総まとめN3　読解 日本語能力試験公式問題集N3	講義

期末試験	筆記試験	評価方法	・修了時に中級Ⅰ修了テストを実施する

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】	特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
総合日本語中級Ⅱ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	1	後期	100	講義	100時間

【授業の概要・目的】

日本語の中級レベル（中期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①やや平易な一般的文章を読むことができる。 ②日常生活の身近な場面でも見られる、平易な介護の語彙を学習する。	中級文法 介護関連知識

【履修上の注意】わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
100 時間	日本語中級Ⅱ	テーマ別中級から学ぶ日本語 テーマ別中級から学ぶ日本語　ワークブック 介護の日本語　基本の言葉 介護の日本語　基本の言葉	講義

期末試験	筆記試験	評価方法	・修了時に中級Ⅱ修了テストを実施する。 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
作文中級Ⅱ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	1	後期	10	講義	10時間

【授業の概要・目的】

日本語の中級レベル（中期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①与えられたテーマについて、段落構成を持った600字程度の作文で、自分の意見を書くことができる。	表現力 文章構成力

【履修上の注意】きれいな字を書くことを心掛ける。わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
10 時間	日本語中級Ⅱ	作文指導	講義

期末試験	無し	評価方法	・学習成果物 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
会話中級Ⅱ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	1	後期	20	講義	20時間

【授業の概要・目的】

日本語の中級レベル（中期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①自発的で順序だった会話ができる。 ②日常的な場面で、ある程度相手や状況にあわせた会話ができる。	正しい発音 正しいアクセント 表現力

【履修上の注意】わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
20 時間	日本語中級Ⅱ	日本語生中継　初中級編1	講義
期末 試験	口述試験	評価方法	・会話テストを実施する。 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
漢字・聴解中級Ⅱ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	1	後期	40	講義	40時間

【授業の概要・目的】

日本語の中級レベル（中期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①N2レベルの漢字を習得する。 ②未習表現を含む、やや一般的な内容の話を聞いて、類推しながらその概要をとらえることができる。 ③幅広い内容の話を聞いて、必要な情報を取り出すことができる。	中級漢字 聴解力

【履修上の注意】きれいな字を書くことを心掛ける。わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
40 時間	日本語中級Ⅱ	1日15分の漢字練習　中級　上 日本語総まとめN2　漢字 日本語総まとめN2　聴解	講義

期末試験	筆記試験	評価方法	・漢字テストを実施する。 ・聴解テストを実施する。 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】		【担当教員】			【科目責任者】
能力試験対策N2		石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子			石井
【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	1	後期	30	講義	30時間

【授業の概要・目的】

日本語の中級レベル（中期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①日本語能力試験N2レベルのやや平易な文字語彙、文法、読解、聴解の日本語能力を習得する。	問題形式に慣れる 時間配分を修得する

【履修上の注意】 わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
30 時間	日本語中級Ⅱ	日本語総まとめN2　語彙 日本語総まとめN2　文法 日本語総まとめN2　読解	講義

期末試験	筆記試験	評価方法	・修了時に中級Ⅱ修了テストを実施する

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】 特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて